



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月10日

上場会社名 株式会社 コンセック

上場取引所 東

コード番号 9895 URL <http://www.consec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 佐々木 秀隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 寺本 泰之

TEL 082-277-5451

四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,295	6.1	△31	—	△15	—	△24	—
27年3月期第1四半期	2,164	△3.0	△51	—	△37	—	△68	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 15百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △65百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△1.33	—
27年3月期第1四半期	△3.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	11,740	7,805	64.5	414.93
27年3月期	11,893	7,846	64.0	416.93

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 7,569百万円 27年3月期 7,606百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	3.50	3.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,800	1.0	30	—	50	64.5	20	44.0	1.10
通期	10,400	2.1	310	15.0	370	19.0	230	△18.7	12.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	18,640,112 株	27年3月期	18,640,112 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	398,452 株	27年3月期	397,617 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	18,241,931 株	27年3月期1Q	18,245,154 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益の回復を背景に賃上げの動きが見られるほか、外国人観光客の増加などに伴って、消費関連を中心に景況感が改善してきています。一方で、市況関連を中心に製造業の回復は一服しており、経済全体としてはきわめて緩やかな改善に留まっています。

しかしながら土木建設業界におきましては、人手不足や建設資材の高騰等不安な要素がある中、耐震・防災及びメンテナンス等各種工事の需要は東京オリンピックに向け増加傾向にあります。

このような環境の中、当社グループは様々な顧客のニーズに積極的に対応することに努めており、切削機具事業を中心に積極的な営業展開に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は22億95百万円（前年同期比6.1%増）となりました。損益面におきましては、売上原価の低減に努めた結果、営業損失は31百万円（前年同期は営業損失51百万円）、経常損失は15百万円（前年同期は経常損失37百万円）と前年同期に比べ改善しました。親会社株主に帰属する四半期純損失は、法人税等合計額の減少などにより24百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失68百万円）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。（セグメント間の内部売上高は含めておりません。）

(切削機具事業)

インフラの整備、耐震工事向けの切削・穿孔機具の売上が増加し、売上高は7億37百万円（前年同期比13.2%増）、営業利益は26百万円（前年同期比99.2%増）となりました。

(特殊工事事業)

耐震工事等の受注が増加し、売上高は4億67百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益は25百万円（前年同期は営業損失2百万円）となりました。

(建設・生活関連品事業)

建設機械工具及び資材関連品の売上が増加し、売上高は7億95百万円（前年同期比12.7%増）、営業利益は16百万円（前年同期比42.1%増）となりました。

(工場設備関連事業)

主要顧客からの受注の伸び悩みにより、売上高は1億7百万円（前年同期比34.8%減）、営業損失は1百万円（前年同期は営業利益8百万円）となりました。

(介護事業)

24時間介護付老人ホーム・高齢者賃貸住宅等の利用者の減少により、売上高は1億7百万円（前年同期比5.1%減）、営業損失は11百万円（前年同期は営業損失8百万円）となりました。

(IT関連事業)

ソフトウェア受託開発等の受注の低迷により、売上高は81百万円（前年同期比10.2%減）、営業損失は1百万円（前年同期は営業利益16百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から1億53百万円減少し117億40百万円となりました。流動資産は、売上債権の回収に伴う受取手形及び売掛金の減少4億26百万円、現金及び預金の増加1億36百万円、たな卸資産の増加1億17百万円などにより1億64百万円減少し49億92百万円となりました。固定資産は、大きな変動は無く10百万円増加し67億47百万円となりました。流動負債は、仕入債務の支払に伴う支払手形及び買掛金の減少1億21百万円、短期借入金の減少19百万円、賞与引当金の減少21百万円などにより2億円減少し27億16百万円となりました。固定負債は、長期借入金の増加96百万円などにより87百万円増加し12億19百万円となりました。なお、長期・短期借入金は76百万円増加し13億62百万円となりました。株主資本は、利益剰余金が配当金の支払で55百万円の減少、親会社株主に帰属する第1四半期純損失24百万円により79百万円減少し72億57百万円、その他の包括利益累計額は42百万円増加し3億12百万円、非支配株主持分は3百万円減少し2億36百万円となり純資産は40百万円減少し78億5百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経営環境は、企業収益の回復を背景に、堅調に推移するものと予想されます。当社グループは、当初計画に則り、一層の効率化を図り業績予測達成に努力してまいります。

当期の見通しにつきましては平成27年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,127,417	1,263,610
受取手形及び売掛金	2,612,636	2,186,701
商品及び製品	837,230	947,141
仕掛品	40,220	45,717
原材料及び貯蔵品	302,169	303,940
繰延税金資産	87,140	99,271
その他	154,118	150,571
貸倒引当金	△4,786	△4,527
流動資産合計	5,156,144	4,992,426
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,004,016	4,007,247
減価償却累計額	△2,613,501	△2,631,293
建物及び構築物(純額)	1,390,515	1,375,954
機械及び装置	370,843	372,543
減価償却累計額	△234,658	△238,478
機械及び装置(純額)	136,186	134,066
土地	3,756,015	3,756,015
その他	954,851	960,500
減価償却累計額	△852,045	△856,607
その他(純額)	102,806	103,892
有形固定資産合計	5,385,522	5,369,927
無形固定資産		
のれん	1,927	1,754
その他	33,494	33,387
無形固定資産合計	35,421	35,140
投資その他の資産		
投資有価証券	894,737	939,831
退職給付に係る資産	100,110	107,022
繰延税金資産	33,523	5,050
その他	330,205	335,167
貸倒引当金	△42,446	△44,682
投資その他の資産合計	1,316,130	1,342,388
固定資産合計	6,737,073	6,747,455
資産合計	11,893,217	11,739,881

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,868,216	1,747,256
短期借入金	668,063	648,567
賞与引当金	83,298	62,600
完成工事補償引当金	269	239
その他	295,764	256,979
流動負債合計	2,915,609	2,715,642
固定負債		
長期借入金	618,134	713,697
役員退職慰労引当金	50,389	42,034
退職給付に係る負債	419,344	417,951
その他	44,175	45,297
固定負債合計	1,132,042	1,218,979
負債合計	4,047,651	3,934,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,090,270	4,090,270
資本剰余金	2,613,418	2,613,418
利益剰余金	689,540	610,494
自己株式	△56,500	△56,711
株主資本合計	7,336,728	7,257,471
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	187,283	225,965
為替換算調整勘定	124,480	125,898
退職給付に係る調整累計額	△42,570	△40,299
その他の包括利益累計額合計	269,193	311,563
非支配株主持分	239,644	236,227
純資産合計	7,845,566	7,805,261
負債純資産合計	11,893,217	11,739,881

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,163,746	2,294,877
売上原価	1,693,486	1,794,956
売上総利益	470,260	499,921
販売費及び一般管理費	521,047	531,032
営業損失(△)	△50,788	△31,112
営業外収益		
受取利息	1,135	1,315
受取配当金	5,971	6,958
受取手数料	2,230	1,948
受取家賃	3,103	3,022
為替差益	—	2,693
その他	8,838	2,869
営業外収益合計	21,277	18,804
営業外費用		
支払利息	3,147	2,261
為替差損	3,670	—
その他	794	348
営業外費用合計	7,611	2,610
経常損失(△)	△37,121	△14,918
特別利益		
投資有価証券売却益	1,275	3,400
特別利益合計	1,275	3,400
特別損失		
固定資産除売却損	79	0
特別損失合計	79	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△35,926	△11,518
法人税、住民税及び事業税	21,341	21,604
法人税等調整額	9,193	△6,111
法人税等合計	30,534	15,493
四半期純損失(△)	△66,460	△27,011
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,496	△2,692
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△67,956	△24,319

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純損失(△)	△66,460	△27,011
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,064	37,173
為替換算調整勘定	△17,369	2,143
退職給付に係る調整額	4,840	2,270
その他の包括利益合計	1,535	41,587
四半期包括利益	△64,925	14,576
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△60,854	18,051
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,071	△3,475

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合 計
	切削機具事業	特殊工事業	建設・生活 関連品事業	工場設備 関連事業	介護事業	I T関連事業	
売上高							
外部顧客への売上高	650,840	439,468	705,866	164,538	112,725	90,308	2,163,746
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,295	—	23,269	6,459	—	22,303	56,325
計	655,135	439,468	729,135	170,998	112,725	112,611	2,220,071
セグメント利益 又は損失(△)	13,155	△2,147	11,295	8,442	△7,587	16,050	39,207

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項) (単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	39,207
セグメント間取引消去	△10,017
全社費用(注)	△79,978
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△50,788

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合 計
	切削機具事業	特殊工事業	建設・生活 関連品事業	工場設備 関連事業	介護事業	I T関連事業	
売上高							
外部顧客への売上高	736,899	467,318	795,230	107,313	106,983	81,133	2,294,877
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,478	—	9,658	11,202	—	240	23,578
計	739,377	467,318	804,888	118,514	106,983	81,373	2,318,454
セグメント利益 又は損失(△)	26,199	24,874	16,053	△694	△11,102	△982	54,347

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)
(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	54,347
セグメント間取引消去	△2,619
全社費用(注)	△82,840
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△31,112

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。